

# 平成26年度会務・会計報告



## 平成26年度 幹事長報告

平成26年度日本弁理士クラブ幹事長  
渡邊 敬介

### 1. はじめに

平成26年度は、春には弁理士法改正がほぼ決着したこともあり、日本弁理士会（弁理士会）のサポートの面では平穏な1年であったと思います。その半面、日本弁理士クラブ（日弁）からの次期弁理士会会長候補の選出を含む弁理士会役員選挙、初めての北海道での旅行会・ゴルフ大会の実施、新しいイベントである、日弁サマーパーティーの実施等、弁理士会役員選挙と日弁の運営に忙しい1年間であったように思います。また、日弁役員の任期改正の経過措置として、平成26年度の日弁役員の任期は、2月1日から12月31日までの11カ月で、通常より1カ月短いというおまけもありました。

以下に平成26年度を振り返ってご報告させていただきます。

### 2. 弁理士会のサポート

1月中旬に立ち上げられた次年度人事検討委員会に加わって、平成26年度の弁理士会の委員会及び付属機関等の委員の推薦を行ったのは例年通りです。また、定時総会、臨時総会の議案及び関連事項についての意見を述べさせて頂いたのも例年通りです。

平成26年度の特別委員会の一つとして、組織改革特別委員会が設置されました。この委員会の答申内容は、弁理士会の組織改革の方向性として、3月の臨時総会で議決されました。組織改革特別委員会には、三派の幹事長、各单位会の幹事長（代表）及び主要な支部の支部長が入っていました。日弁からは、私の他、春秋会、南甲弁理士クラブ、無名会、稲門弁理士クラブ及びP A会の各幹事長（代表）が参加

しており、日弁も深く係わりを持ちました。

### 3. 弁理士会役員選挙

#### （1）次期会長候補の選出

日弁は平成24年度実施の弁理士会役員選挙に会長候補を擁立しなかったことから、平成26年度実施の役員選挙には是非とも日弁から会長候補を出したいとの思いをもって協議委員会を立ち上げました。協議委員会は、2月19日に第1回を開催してから、月に1回にこだわらずに開催を重ね、日弁5派がこぞって推す次期会長候補（伊丹勝現弁理士会会長）を4月24日の委員会で選出して頂きました。協議委員会で選出された次期会長候補は、4月25日の相談役会への報告、5月7日の幹事会での承認を経て、5月9日に開催しました第1回日弁定時総会において承認されました。

#### （2）政策の検討と選挙結果

日弁の次期会長候補が機関決定されてからは、次期会長候補の政策の検討に政策委員会が協力させて頂きました。特に政策委員長には精力的に検討をこなして頂きました。次期会長候補の政策につきましては、日弁各派との検討会、西日本弁理士クラブ及び弁理士連合クラブとの検討会を開催しました。この政策検討会を経て、西日本弁理士クラブ及び弁理士連合クラブからは、次期会長候補について、共同推薦をして頂きました。そのおかげもあり、平成26年度実施の役員選挙につきましては、無投票にて、全員当選することができました。西日本弁理士クラブ及び弁理士連合クラブより共同推薦を頂いたことについて、この場をお借りして御礼申し上げます。

### 4. 日弁の運営

#### （1）北海道での旅行会・ゴルフ大会の実施

本年度の旅行会・ゴルフ大会は、例年6月であった開催時期を7月5日、6日とし、場所は北海道の登別温泉・樽前カントリー倶楽部としました。北海

道を舞台とするのは、日弁の旅行会・ゴルフ大会では初めてのはずです。遠方であり、交通機関もほぼ飛行機に限られることから、色々心配の種は尽きなかったのですが、皆様のご協力もあり、大きな問題もなく楽しい行事とすることができました。ご参加頂いた皆様に感謝申し上げます。

#### (2) 日弁サマーパーティー

8月29日に日弁サマーパーティーを開催しました。この日弁サマーパーティーは、役員の任期の改正に伴って実施が困難になった新年会の代替りの行事として企画しました。狙いは、楽しく魅力的な交流の場をできるだけ安い会費で提供することで、日頃日弁の行事に参加していない若手の会員の参加を促すことにありました。初めての試みであったことから、どの程度の参加者があるか、予測がつきませんでした。80名ほどの参加者を見込んで計画を立てましたが、実際には120名近い会員に参加して頂き、盛大に開催することができました。参加して頂きました会員の皆様、そしてビンゴゲームの景品にご協力頂きました皆様、有り難うございました。

#### (3) 研修、メールマガジン、会報、テニス大会、ボーリング大会、慶弔連絡

例年通り、特定侵害訴訟代理業務試験対策研修会の過去問解析講座と模擬試験を実施しました。日弁の行事等の情報をお届けするメールマガジンの発行、会報「日弁」の発行、テニス大会、ボーリング大会の実施、慶弔連絡も例年通りです。

#### (4) 次期幹事長及び政策委員長の選出

8月の納涼会を兼ねた幹事会において、各会派に、次期幹事長と政策委員長の候補者の有無について、次回の幹事会で報告して頂くことをお願いしました。9月の幹事会で報告を受けたところ、幹事長候補有りが2会派、政策委員長についてはいずれの会派も無し、という結果になりました。直ちに調整に入りましたが、調整は難航し、この人事を報告する予定の第2回相談役会開催日前日の幹事会で決まるというギリギリの選出となりました。選出は難航しましたが、選出された西島孝喜現幹事長及び杉村純子現政策委員長はいずれも経験豊富で知識も豊かです。皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。

### 3. 平成26年度の幹事会のご紹介

最後になりましたが、平成26年度の幹事会メンバーをご紹介させていただきます。春秋会からは平山淳副幹事長、須藤晃伸幹事、榛葉貴宏幹事、南甲弁理士クラブからは瀧野文雄副幹事長、津田理幹事、川村武幹事、楠和也幹事、無名会からは鈴木一永副幹事長、内田雅一幹事、石原進介幹事、稲門弁理士クラブからは市川ルミ副幹事長、倉持誠幹事、菅原峻一幹事、杉村純子政策委員長、そして、PA会からは渡邊伸一副幹事長、青木充幹事、中尾直樹幹事に入って頂きました。平成26年度の幹事会を支えて下さった皆様に感謝して本稿の結びとさせていただきます。有難うございました。



## 平成26年度 日本弁理士クラブ政策 委員会報告

政策委員長 杉村 純子

平成26年度の日本弁理士クラブ政策委員会の活動を以下のとおりご報告いたします。

### 1. 委員会の構成

平成26年度日本弁理士クラブ政策委員会の構成メンバーは、以下の通りです。幹事会での政策委員会のご担当は、市川ルミ副幹事長（稲門）です。

委員長 杉村 純子（稲門）  
副委員長 榎本 英俊（稲門）  
岩永 和久（春秋）  
竹山 尚治（無名）  
高梨 範夫（P A）  
田村 爾（南甲）  
委員 石橋 良規（南甲）・服部 秀一（南甲）  
太田 昌孝（春秋）・木戸 良彦（春秋）  
窪田 雅之（稲門）・角田 朗（稲門）  
西村 公芳（稲門）  
篠原 淳司（無名）・高松 俊雄（無名）  
林 篤史（P A）・堀籠 佳典（P A）

なお、庶務を榎本英俊副委員長、書記を角田朗委員、西村公芳委員及び堀籠佳典委員にお願いしました。

### 2. 諮問事項

平成26年度の政策委員会への諮問事項は以下の通りです。

- (1) 日弁としての中長期ビジョン等の検討
- (2) 弁理士会に対する弁理士法改正に関する事項についての意見・要望のとりまとめ
- (3) 弁理士会及び幹事会からの検討依頼事項への対応

### 3. 委員会開催状況

第1回委員会 2月20日  
第2回委員会 3月18日

第3回委員会 4月15日  
第4回委員会 6月17日  
第5回委員会 7月15日  
第6回委員会 8月20日  
第7回委員会 10月21日  
第8回委員会 12月16日

その他、メール会議を随時行いました。

### 4. 委員会報告

平成26年11月発行の「日弁No.38号」に、平成26年度の第1回委員会から第6回委員会までの委員会中間報告を申し上げましたので、本会誌におきましては、その後の第7回及び第8回の委員会についてご報告申し上げます。

第7回委員会においては、ゲストスピーカーとして、経済産業省でご活躍され、平成26年8月まで内閣官房知的財産戦略本部の事務局長でいらっしゃった内山俊一氏をお招きし、我々が将来の弁理士像を考えていく上で参考になるお話をお聞きして、意見交換を行いました。

内山氏からは、次のような問題意識に基づき、日本経済という観点からプレゼンをおこなっていただきました。

- 「日本の国際的な経済・産業に係る競争力を高めるために、これからの日本はどうすべきか。
- ・閉塞状況を打破する手段はあるのか。
- ・地方を活性化するための施策は？
- ・やはり、技術依存型の付加価値の高いもの・サービスを生み出し続けるしか、日本が生きる道はないのか。
- ・知的財産の位置づけと展望及び弁理士が求められる今後の役割とは？」

具体的には、例えば、「中小企業、地域経済と知財戦略」として、①特別信用保証制度、②CDR (Credit-Risk-Database)、③産学官+金連携、「地域中小企業から学ぶ経営戦略」として①ものづくりの基本と人づくり、②顧客に密着した商品開発、③販路開拓に向けたチャレンジ、④高収益を生み出す差別

化戦略（知財戦略を含む）、⑤ITの活用、そして「成長戦略をめぐる現状と課題」として①景気動向、②政府が直面する課題、③弁理士への期待等です。

あらたな知的財産を基盤とするイノベーションを創出し、日本経済の活性化を図るためには、知的財産システムはどのように制度設計されていくべきか、事業戦略と結びつく知的財産とはどのようにあるべきか、また弁理士はどうあるべきか等について考える、いい機会でした。

第8回委員会では、懇親会を兼ねて1年間の総括をいたしました。

平成26年度は、日本弁理士クラブより伊丹勝先生が次期会長に立候補するための政策を3か月にわたり、議論・検討を重ねました。グローバル競争時代、

弁理士を取り巻くビジネス環境の変化に対応した弁理士会の役割を、業務・会員支援・組織活性化の観点から、伊丹先生も交えて検討を重ねたものであります。このときの検討結果は、伊丹勝先生が会長として、現在実行されていらっしゃる平成27年度事業計画の基本となっているものと思っております。

日本弁理士クラブは、今後も伊丹政権をサポートし、弁理士会執行部と連携をとりあって、弁理士の未来を切り開いていくために一丸となって知恵を出し合っていく必要があると考えます。

1年間、政策委員の先生、そして各会派の政策関係者のご協力もあり、活発に活動することができました。この紙面をお借りして御礼を申し上げます。ありがとうございました。

以上



## 選挙対策委員会 (協議委員会) 報告 (平成26年度)

委員長 榊 澤 聡

### 1. 開催回数

協議委員会は、会長候補を決定するまでの前期と  
その後の選挙対応のための後期の2部構成とした。

協議委員会 9回(前期(2月~4月)4  
回、後期(5月~)5回)  
選挙対策委員会 2回

### 2. 委員会の構成

#### 1) 前期協議委員会

協議委員長 谷 義一(PA)  
副委員長 本多 敬子(PA)  
同 榊澤 聡(南甲)  
同 大澤 豊(春秋)  
同 飯塚 道夫(無名)  
同 細田 浩一(稲門)  
委員 小池 寛治、中野 圭二(PA)  
真田 有、藤沢昭太郎(南甲)  
木戸 良彦、服部 博信(春秋)  
齋藤 康、鶴目 朋之(無名)  
吉田 正義、綾木健一郎(稲門)

#### 2) 後期協議委員会、選挙対策委員会

協議委員長 榊澤 聡(南甲)  
副委員長 真田 有(南甲)  
同 本多 敬子(PA)  
同 大澤 豊(春秋)  
同 飯塚 道夫(無名)  
同 細田 浩一(稲門)  
委員 藤沢昭太郎、須藤 浩、  
大塚 啓生(南甲)  
中野 圭二、高橋 雅和(PA)  
齋藤 康、鶴目 朋之(無名)  
綾木健一郎(稲門)、

### 3. 審議結果

1) 会長候補者として次の会員の推薦を決定した。

09282 伊丹 勝(南甲)

2) 副会長候補者として次の会員の推薦を決定し  
た。

09419 小島 清路(PA)

09977 中村 仁(南甲)

10309 岩壁 冬樹(春秋)

11811 高橋 大典(南甲)

15865 橋本虎之助(無名)

3) 常議員候補者として、次の会員の推薦を決定  
した。

#### ①関東選挙区

07760 玉真 正美(春秋)

09280 羽鳥 亘(無名)

10807 大西 育子(PA)

10841 大石 治仁(春秋)

11687 藤田 和子(春秋)

12006 松井 孝夫(PA)

12438 鈴木 一永(無名)

12912 藤田 健(南甲)

13220 太田 昌孝(春秋)

14148 河野 生吾(南甲)

14765 岩見 晶啓(PA)

15209 林 剛史(南甲)

15955 梅田 幸秀(PA)

16031 西村 公芳(稲門)

#### ②東海選挙区

11139 佐藤 光俊(春秋)

11517 中島 正博(南甲)

4) 監事候補者として、次の会員の推薦を決定し  
た。

07638 染谷 伸一(南甲)

08356 三好 祥二(稲門)

08830 小宮 良雄(春秋)

(役員種別ごとに弁理士登録番号順、括弧内は

所属会派)

#### 4. 選挙の結果

会長、副会長、常議員および監事選挙  
すべて定数で、全員無投票当選

#### 5. 当選者祝賀会

11月26日 東海大学校友会館

本年度から、日弁の年度が1月から12月に変更されたことにより、総会も同時に開催することが必要になり、幹事会主催になった。

#### 6. 補足説明

本年度の協議委員会は、会長候補者の決定と、その後の選挙態勢のために前期と後期との2部体制となった。

5月の総会で、会長候補を総会決定したいという幹事長の要望で、協議委員会を2月から立ち上げ、4月までに会長候補者を決定した。なお、その他副会長候補者、常議員候補者および監事候補者については例年通り決定した。

日弁内の会長候補者は一人であったが、日弁として推薦するために拡大協議委員会で政策説明会などが開催され、この政策を基本として、政策委員会で日弁全体としての意見と採り入れ、最終的に日弁候補者の政策を作成した。

会長候補者については、西日本弁理士クラブおよび連合弁理士クラブにおいても政策説明会を開催し、意見交換などを交え、西日本弁理士クラブ及び連合弁理士クラブの共同推薦を得ることができ、日弁の選挙公報に西日本弁理士クラブおよび連合弁理士クラブ推薦の副会長候補者についても掲載した。

また、すべての選挙で候補者が定数であり、無投票で全員当選を果たした。

本年度の選挙において、当選に向けて多大なご努力、ご協力を頂いた日弁幹事長、日弁政策委員長、日弁協議委員をはじめ各位に対し改めて御礼申し上げます。  
以上

## 平成26年度 日本弁理士クラブ 研修委員会報告

研修委員長 中野圭二

平成26年度研修委員会につきまして、以下の通りご報告致します。

#### 1. 開催回数

研修委員会 1回

研修会 9回

#### 2. 委員会の構成

委員長 中野圭二 (P A)

委員 水崎慎 (P A)

奥泉奈緒子 (P A)

吉田尚美 (春秋)

宮川幸子 (春秋)

藤沢昭太郎 (南甲)

山田一範 (南甲)

中 大介 (無名)

本間博行 (無名)

志摩美裕貴 (稲門)

浅田信二 (稲門)

吉澤大輔 (稲門)

#### 3. 研修内容

(1) 特定侵害訴訟代理業務試験対策研修  
特定侵害訴訟代理業務試験対策研修として、以下の研修会を行いました。

過去問解析講座

日 程：2014年7月8日、7月15日、7月22日、  
7月29日、8月5日

会 場：弁理士会館

講 師：弁護士、弁理士 石神恒太郎先生

(青和特許法律事務所)

内 容：

第1回 ① 特定侵害訴訟代理業務試験のポイント  
(知財侵害訴訟の要件事実について)

②平成22年度第一問解説

- 第2回 平成23年度第一問、第二問解説  
 第3回 平成24年度第一問、第二問解説  
 第4回 平成25年度第一問、第二問解説  
 第5回 ①平成22年度第二問解説  
 ②過去問の傾向と試験対策

受講者数：39名（通学：33名、通信6名）

#### 模擬試験

日 程：2014年8月28日、9月11日、9月18日、  
 10月2日

会 場：弁理士会館

講 師：弁護士・弁理士 柳下昭彦先生  
 （内田・鮫島法律事務所）

内 容：

- 第1回 [模試] 特許法関連模擬試験1問  
 第2回 [解説] 第1回の模擬試験結果講評等  
 第3回 [模試] 商標・不正競争防止法関連模擬試  
 験1問  
 第4回 [解説] 第3回の模擬試験結果講評等  
 平成25年度より、講師の先生のご協力をいただき、  
 受講生からの御要望にお応えして模擬試験の答案に  
 ついて採点して返却しました。

受講者数：34名

以上

## 会報委員会報告

委員長 工藤 貴宏

平成26年度会報委員会につきまして、下記の通り  
 ご報告申し上げます。

### 1. 委員の構成

委員長	工藤 貴宏（無名）
委 員	齋藤 誠（PA）
	松宮 尋統（PA）
	大浦 博司（春秋）
	末盛 崇明（春秋）
	川村 武（南甲）
	赤堀 孝（南甲）
	工藤 貴宏（無名）
	中村 希望（無名）
	植田 晋一（稲門）
	榮野 隼一（稲門）
担当副幹事長	鈴木 一永（無名）

### 2. 活動内容

会報「日弁」38号の発行

発行部数：2,775部

内 訳 PA：935部

春秋：862部

南甲：440部

無名：285部

稲門：253部

発送：平成26年11月5日に印刷手配を依頼し、  
 順次各会派へ発送

### 3. 会合

平成26年7月29日に開催し、編集工程の説明、執  
 筆依頼の分担の割り振りを行った。

以上

# ホームページ委員会 報告

委員長 中野 寛也

平成26年度のホームページ委員会の構成及び活動内容等について、次の通りご報告いたします。

## (1) 委員の構成

委員長 中野 寛也 (稲門)  
委員 下田 俊明 (P A)  
山崎 貴明 (春秋)  
楠 和也 (南甲)  
山田 勉 (無名)  
担当副幹事長 平山 淳 (春秋)

## (2) 会合及び審議内容

開催日時：平成26年4月17日

場所：日本弁理士クラブ幹事長の事務所の会議室

議事：1) 年間スケジュールの確認

2) ホームページ用サーバ費用の支払方法

3) 日弁メルマガの発行方針

## (3) ホームページ委員会の活動報告

### ①日弁メルマガの発行

日弁メルマガの主な内容は主に以下の通り

- ・幹事長退任挨拶
- ・日弁の活動報告、各種企画の紹介
- ・日本弁理士クラブ及び各会派で主催の研修会の案内
- ・各会派の紹介

### ②ホームページの更新・維持・管理

ホームページの更新の内容は主に以下の通り

- ・幹事長就任挨拶のホームページへの掲載
- ・日弁の活動報告、各種企画の紹介
- ・日本弁理士クラブ及び各会派で主催の研修会の案内
- ・日弁会報 (第38号) の掲載

## 平成26年度会合行事記録

平成26年度副幹事長 渡 邊 伸 一

月	総会・例会・行事	幹事会	委員会	その他
2月		2/13 第1回(拡大)	2/19 第1回協議(前期) 2/20 第1回政策	
3月		3/11 第2回	3/10 第2回協議(前期) 3/18 第2回政策 3/27 第3回協議(前期)	3/27 会長候補予定者の 政策説明会
4月	4/25 第1回定時総会	4/ 8 第3回	4/15 第3回政策 4/23 第1回研修 4/24 第4回協議(前期) 4/25 第1回ホームページ	
5月	5/ 9 第1回定時総会	5/ 7 第4回	5/14 第4回政策 5/26 第1回協議(後期)	
6月		6/12 第5回	6/17 第5回政策 6/26 第2回協議(後期)	
7月	7/ 5—6 旅行会 7/ 6 ゴルフ大会 7/15 特定侵害訴訟代理業務試験過去問講座(第1回) 7/22 特定侵害訴訟代理業務試験過去問講座(第2回) 7/29 特定侵害訴訟代理業務試験過去問講座(第3回)	7/ 8 第6回	7/15 第6回政策 7/23 第3回協議(後期) 7/29 第1回会報	7/28 日弁政策説明会
8月	8/ 5 特定侵害訴訟代理業務試験過去問講座(第4回) 8/28 特定侵害訴訟代理業務試験対策模試(第1回) 8/29 日弁サマーパーティー	8/12 第7回(拡大)	8/18 第4回協議(後期) 8/20 第7回政策	8/ 5 西日本弁理士クラブとの政策協議会 8/ 7 弁理士連合クラブとの政策協議会
9月	9/11 特定侵害訴訟代理業務試験対策模試(第2回) 9/18 特定侵害訴訟代理業務試験対策模試(第3回)	9/ 9 第8回	9/ 8 第5回協議(後期) 9/16 第6回協議(後期)	9/ 6 三派協議会
10月	10/ 2 特定侵害訴訟代理業務試験対策模試(第4回)	10/14 第9回 10/22 第10回(臨時)	10/ 7 第7回協議(後期) 10/21 第8回政策	
11月	11/14 第2回相談役会 11/26 第2回定時総会 11/26 役員当選祝賀会	11/ 7 第11回(臨時) 11/13 第12回		
12月	12/ 2 ボウリング大会	12/ 9 第13回		

## 平成26年度 総会承認事項

平成26年度副幹事長 渡 邊 伸 一

### 第1回総会

日時：平成26年5月9日（金）18:30～19:15

会場：弁理士会館2階 第A－B会議室

- (1) 平成25年度日弁事業報告の承認を求める件  
市川ルミ副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認。
- (2) 平成25年度日弁決算報告の承認を求める件  
平山淳副幹事長による説明、報告の後、賛成多数により承認。
- (3) 平成26年度日弁事業計画の承認を求める件  
渡邊敬介幹事長による説明の後、賛成多数により承認。
- (4) 平成26年度日弁予算の承認を求める件  
平山淳副幹事長による説明の後、賛成多数により承認。
- (5) 平成26年度日弁予算予備費の取り崩しの承認を求める件  
渡邊敬介幹事長による説明の後、賛成多数により承認。
- (6) 平成27年度日本弁理士会役員推薦に係る承認を求める件  
渡邊敬介幹事長より、日弁として伊丹勝会員（南甲弁理士クラブ所属）を弁理士会会長候補に推薦する旨が説明され、賛成多数により承認。  
その他の役員推薦については、渡邊敬介幹事長より、幹事会への一任を求める旨が説明され、賛成多数により承認。

### 第2回総会

日時：平成26年11月26日（金）17:40～18:00

会場：商工会館7階 第B－C会議室

- (1) 平成27年度日本弁理士クラブ幹事長選任の件  
西島孝喜会員を選任することにつき、賛成多数に

より承認された。

- (2) 平成27年度日本弁理士クラブ政策委員長選任の件

杉村純子会員を選任することにつき、賛成多数により承認された。

- (3) 平成27年度日本弁理士クラブ副幹事長、幹事及び会計監事選任の件

平成27年度幹事長に一任することにつき、賛成多数により承認された。

## 平成26年度会計報告

平成26年度会計担当副幹事長 平 山 淳

平成27年度第1回日弁総会において平成26年度会計報告が承認されましたので、以下にご報告申し上げます。

下記表の通り、次年度（平成27年度）への繰越金となる予備費（8,524,729円）は、前年度（平成25年度）からの繰越金（9,204,808円）に比べ、680,079円の減少となりました。会長選挙を考慮した協議・選対費用、日弁サマーパーティの新設、特定侵害訴訟代理業務試験対策の研修会開催に係る収支差額の減少等の要因によりますが、引き続き活動資金を有効に活用していくことが重要と考えます。関係各位のご理解、ご協力に心より御礼申し上げます。

(単位:円)

収入の部	実績額	予算額
前年度会計からの繰越金	9,204,808	(9,204,808)
各クラブ分担金	2,500,000	(2,500,000)
利息	1,295	
協議・選対委員会からの入金	4,049,150	
研修委員会からの入金	257,654	
その他	—	
合 計	16,012,907	(11,704,808)

支出の部	実績額	予算額
例会・総会	19,008	(200,000)
幹事会	286,877	(400,000)
幹事長渉外費	235,290	(400,000)
会報委員会	958,689	(1,000,000)
協議・選対委員会	4,023,100	(4,000,000)
政策委員会	200,000	(200,000)
HP委員会	136,120	(200,000)
研修委員会	0	(200,000)
日弁五派交流会 (日弁サマーパーティに名称変更:本年度新設)	390,418	(300,000)
相談役会	66,194	(200,000)
旅行会	723,413	(800,000)
旅行会ゴルフ大会補助	50,000	(50,000)
ボウリング大会補助	62,000	(50,000)
テニス大会補助	0	(50,000)
庶務	13,223	(150,000)
慶弔費	103,846	(150,000)
渉外・交通	220,000	(500,000)
規約委員会(休会)	0	(0,000)
次年度活動準備費	0	(200,000)
予備費	8,524,729	(2,654,808)
合 計	16,012,907	(11,704,808)

## 平成26年度 日弁ボウリング大会 報告

平成26年度日弁ボウリング大会  
担当副幹事長 鈴木 一 永

第37回となる平成26年度日本弁理士クラブボウリング大会は、平成26年12月2日（火）に例年と同じ会場である田町ハイレーンにおいて開催されました。

大会ルールは、参加者全員が3ゲームずつ投げ、その合計で各会派別の団体戦と各個人戦のスコアを競うというものです。

団体戦では、昨年の大会の優勝チームP A会を抑え、常勝を掲げる春秋会が昨年の雪辱を果たし優勝しました。しかも優勝スコアは、2,787ピンと2位の無名会に210ピンの大差をつけての圧勝でした。昨年優勝のP A会は、チームの例年の実力からすると200ピン程後退したスコアで第3位と振るいませんでした。又、2位の無名会、4位の南甲弁理士クラブ、5位稲門弁理士クラブは、ほぼ例年と同様のトータルスコアでしたが、他の会派のスコアの変動の関係で、順位が変動したようです。優勝チーム以外の会派の次年度の奮起が期待されます。

一方、個人戦では、わずか8ピン差に4名がひしめく大混戦を制した南甲の大塚啓生会員が優勝を飾りました。優勝スコアは、例年よりやや低く498ピンでした。

また例年行われているレディース戦では、春秋会の大倉奈緒子会員が、10連覇のかかっていた玉利房枝会員を抑えて、382ピンで優勝しました。

例年日弁ボウリング大会の会場となっていた田町ハイレーンが、平成27年3月で閉館となってしまった関係で、第38回日弁ボウリング大会は、新たなボウリング場に場所を移して行くことになります。

本年度も秋口になりましたら参加希望者を各会派別に募集いたします。会場は変わりますが、多くの会員の皆様の参加をお願いする次第です。

### 【団体戦（上位6名の合計）】

	団体名	上位6名のトータルスコア
優勝	春秋 <sup>※</sup>	2,787
2位	無名	2,577
3位	P A	2,511
4位	南甲	2,435
5位	稲門	2,353

※春秋の上位6名（敬称略。カッコ内はトータルスコア）樋口和博（496）、藤本奈月（496）、佐藤辰彦（483）、磯田志郎（452）、小池龍太郎（436）、中尾俊輔（424）

### 【個人戦】

#### （1）順位賞

	名前（敬称略）	トータルスコア
優勝	大塚 啓生（南甲）	498
2位	藤本 奈月（春秋）	496
3位	樋口 和博（春秋）	496
4位	鈴木 一永（無名）	490
5位	佐藤 辰彦（春秋）	483
6位	村上 晃一（無名）	478
7位	三上 結（P A）	454
8位	磯田 志郎（春秋）	452
9位	鈴木 利之（P A）	447
10位	小池龍太郎（春秋）	436
15位	伊丹 勝（南甲）	419
20位	篠田 卓宏（P A）	395
25位	窪田 雅之（稲門）	383
30位	細田 浩一（稲門）	364
35位	玉利 房枝（春秋）	350
37位	伊藤 高英（春秋）	346
40位	本間 賢一（春秋）	337
45位	中 大介（無名）	314
50位	吉澤 大輔（稲門）	270
ブービー	渡邊 敬介（P A）	270

(2) レディース部門

	名前 (敬称略)	トータルスコア
優勝	大倉奈緒子 (春秋)	382

(3) ハイゲーム賞

	名前 (敬称略)	ハイスコア
1位	鈴木 一永 (無名)	200
2位	大塚 啓生 (南甲)	198
3位	藤本 奈月 (春秋)	192

(4) 大波小波賞

	名前 (敬称略)	スコア差
大波	鈴木 一永 (無名)	74
小波	上田 侑士 (南甲)	6

参加総数52人

# 平成27年度 日本弁理士クラブテニス大会報告

テニス担当副幹事 瀧野文雄

平成27年度日本弁理士クラブ幹事会最初のイベントは、平成27年1月24日（土）に開催されたテニス大会でした。場所は、恒例の品川プリンスホテル高輪テニスセンターでした。

例年どおり土曜日の朝早く8時45分に集合し、参加者全員で軽く練習した後、9時半から13時まで、日弁各派5チームの総当たり戦を行いました。そして、各チーム間の2試合の対戦成績を勝ち点に換算し、合計勝ち点によって順位を決定しました。本年度は、昨年に続いて無名会が優勝しました。昨年初めて優勝した無名会ですが、今年も連覇ということで、無名会の黄金時代をもたらした担当の土井先生の笑顔が印象的でした。

テニス終了後は、コート脇のレストランで懇親会を開催し、成績発表と賞品授与、そして和気藹々とテニス談義に花を咲かせ、15時半にはほろ酔い状態で解散となりました。

今回は、平成28年1月23日（土）に開催予定です。日弁の先生方、品川プリンスでセレブ感覚のテニスは如何ですか？是非ともご参加ください。

## ★大会参加者（敬称略）

無名会： 土井健二、小川英宣、竹山尚治、石原進介、石川勇介

PA会： 平山洲光、後藤政喜、田中良太、小澤和敏、岡部謙、岡部先生の奥様

稲門弁理士クラブ：高橋政治、菊地保宏、林秀男、細田浩一、木下謙吾、岩田啓

春秋会： 伏見俊介、沼形義彰、沼形泰枝、中尾俊一、出野和、笹井栄治、木村哲也、及川亜里沙

南甲弁理士クラブ：瀧野文雄、古澤俊明、早崎修、飯島健太郎、浅村敬

以上



## 平成27年度日弁テニス大会結果

	無名	稲門	春秋	南甲	PA	総勝ち点	順位
無名		6-1 2-5	3-5 6-3	6-1 1-6	4-3 6-2	22	1
勝ち点		5	5	4	8		
稲門	1-6 5-2		6-0 0-6	2-6 6-3	4-4 2-6	12	4
勝ち点	3		4	3	2		
春秋	5-3 3-6	0-6 6-0		5-4 4-5	1-6 1-6	11	5
勝ち点	3	4		4	0		
南甲	1-6 6-1	6-2 3-6	4-5 5-4		6-3 6-4	21	2
勝ち点	4	5	4		8		
PA	3-4 2-6	4-4 6-2	6-1 6-1	3-6 4-6		14	3
勝ち点	0	6	8	0			

